

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表参照)	場所 (履修証明プログラムは別表参照)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
1	人文社会科学部 jm3187@hirosaki-u.ac.jp	地域未来創生塾@中央公民館	5回	①令和7年10月1日 ②令和7年10月15日 ③令和7年10月29日 ④令和7年11月12日 ⑤令和7年11月26日	弘前中央公民館	【主催】弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター 【共催】弘前市教育委員会(中央公民館) 【後援】弘前市、東奥日報社、陸奥新報社	本事業は、「持続的で豊かな地域創造」をテーマにした5回の講座を開催した。 具体的には、人口減少にともなう様々な地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策を模索するために、弘前大学人文社会科学部の教員が、ワークショップ形式で学びを深めた。	①人文社会科学部 助教 舘限夕子 ②人文社会科学部 准教授 高崎史 ③人文社会科学部 准教授 山田敦士 ④人文社会科学部 准教授 近藤史 ⑤人文社会科学部 助教 潘純	弘前大学生、教職員、弘前市および近隣にお住まいの市民一般、高校生	なし
2	人文社会科学部 jm3187@hirosaki-u.ac.jp	国際公開講座2025「身近なところからの人文学」	1回	令和7年11月3日	弘前大学創立50周年記念会館	【主催】弘前大学人文社会科学部 【共催】弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター	国際公開講座「日本を知り、世界を知る」は、人文社会科学部の、特に人文学に関する教員の研究や地域の特色にわかりやすく伝えることを目的として行われ、昨年度に引き続き、本年度も地域未来創生センターとの共催の形で実施。	①弘前大学人文社会科学部 助教 高内悠貴 ②弘前大学人文社会科学部 助教 片岡美有季 ③弘前大学人文社会科学部 助教 ティオ・ロドルフ・シリル	弘前大学生、教職員、市民一般、学生	なし
3	人文社会科学部 jm3187@hirosaki-u.ac.jp	法廷の裏側－裁判員裁判における評議・評議室	1回	令和7年11月15日	弘前大学人文社会科学部4階 多目的ホール	【主催】弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター	裁判員裁判において、評議は、事実認定、法令の適用、刑の量定を行う。法廷に劣らず重要な場となっている。しかし、具体的にどのように進められているかは、必ずしも分かっていない。また、裁判員となつてから法廷に臨むまで、休廷中、判決言い渡し後など、裁判官・裁判員が評議室でどのように過ごしているか、一般にはあまり知られていない。 本シンポジウムでは、裁判官が評議をどのように進めているか、どのように工夫しているかを中心に、評議室の様子を明らかにした。	①宇都宮地方裁判所 古玉 正紀 ②東京地方裁判所 寺尾 亮 ③弘前大学 平野 流 ④専修大学 飯考行	弘前大学生、教職員、市民一般、学生	なし
4	人文社会科学部 jm3187@hirosaki-u.ac.jp	「消費者フォーラム in HIROSAKI」	1回	令和8年1月24日	弘前大学創立50周年記念会館 2階 岩木ホール	【主催】弘前大学人文社会科学部、弘前大学教育学部、青森県消費者協会	消費者フォーラム in HIROSAKIは弘前大学の消費者教育推進事業の一環として、2015年度以来毎年開催。弘前大学の教職員や学生、青森県内の大学生・高校生・中学生が、消費者問題に関する調査研究の成果を学内や地域に発表する場。	合同会社美枝紙代表社員、弘前大学研究・イノベーション推進機構学術研究支援室 山科則之	市民一般	なし
5	人文社会科学部 jm3187@hirosaki-u.ac.jp	コメ価格急騰と自然栽培経営について	1回	令和8年2月8日	ZOOM開催	【主催】弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター	近年のコメ価格急騰は自然栽培の関係者(生産者・流通業者、消費者)にさまざまな影響を及ぼしている。弘前大学人文社会科学部自然栽培経営研究会では、昨今のコメ価格急騰をテーマに3名の経営者をお招きし、自然栽培コメの生産・流通・消費についてお話しいただくことも今後について討論した。	株式会社ナチュラル・ハーモニー代表 河名 秀郎 有限会社サン・スマイル 代表取締役 松浦 健 NPO 法人山県自然栽培実行委員会 理事長 高橋 啓一	弘前大学生、教職員、市民一般、学生	なし
6	人文社会科学部 jm3187@hirosaki-u.ac.jp	国立大学法人17大学人文学系学際 情報・意見交換会	1回	令和8年2月20日	ZOOM開催	【主催】弘前大学人文社会科学部	地域課題の解決に向けて、人文学・社会科学研究を活用した多様な実践が進んでいる。この情報・意見交換会では、大学・地域をこえて取組事例を共有し、各大学の活動を継続・発展させることをめざします。具体的な工夫や課題について情報共有と議論を行った。	高知大学 岩佐光広、赤池 慎吾 鹿耳島大学 小栗有子 島根大学 関根 平 琉球大学 村本 真 弘前大学 原克昭	国立大学法人17大学人文学系学際協議会委員の教員、職員	なし
7	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	弘前大学教育学部附属四校園公開研究会	1回	令和7年11月15日	弘前大学附属小学校、附属中学校 対面とライブ配信、テレビ会議によるハイブリッド型	【主催】弘前大学教育学部附属中学校、小学校、特別支援学校、幼稚園	「自ら考え 自律的に行動する子の育成」を全体研究テーマとした合同公開研究会を開催した。今年度は対面で開催し、後日オンデマンド配信(限定公開)を行った。今年度は5回目となり、社会・外国語活動・英語、体育・保健体育の各教科の公開授業や研究協議会を行った。また、広島都市圏大学子ども教育学部教授 竹林 地毅 氏を講師に招き、「自分らしく生きていく児童生徒を育てる教育課程と授業」をテーマとした講演会を実施した。	広島都市圏大学子ども教育学部 教授 竹林 地毅	教育関係者など	なし
8	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	教員研修講座「声でいざなう日本伝統音楽：華麗なる能の世界へ」	2回	①令和7年11月15日～11月16日 ②令和8年1月31日～2月1日	弘前大学教育学部音楽ホール(文京キャンパス)	【主催】弘前大学教育学部音楽学研究室	中学校音楽科で取り扱う能の教材研究のため、仕舞における身体の使い方や所作の基本、謡の発声法を実習した。	観世流能楽師 篠崎 珠樹 弘前大学教育学部音楽学研究室 朝山 崇津子	中高音楽科、あるいは小学校、特別支援ほかの教員(免許状取得見込を含む) 能に関心のある学生、一般市民	なし
9	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	デジタル学習基盤を前提とした子どもの学びの姿を探る	1回	令和7年7月31日	弘前大学教育学部棟2階 大教室(文京町キャンパス)	【主催】弘前大学教育学部附属次世代ウェルビーイング研究センター	子どもの学びにおけるデジタル学習基盤(ICT端末・ネット環境など)の活用や、青森県の「GIGAスクール構想」第二段階に向けた教育のあり方について考える講演会。	八戸市立長者小学校 校長 石井 一二三	教育関係者(大学生・大学院生を含む)	なし
10	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	ひろさきで学ぶ 芸術歌曲の技と心 2025	1回	令和7年11月3日	弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール	【主催】弘前大学教育学部 声楽研究室、ピアノ研究室 【共催】弘前大学教育学部附属国際音楽センター	弘前大学教育学部声楽研究室・ピアノ研究室主催により、声楽に関する講座・演奏会および公開レッスンを開催した。講師には、本学教員である杉原かおり教授(ソプラノ/リリコ)、小田直弥助教(ピアノ)のほか、石崎秀和氏(東京芸芸大音楽学准教授・バトン)、森田学氏(昭和音楽大学准教授・ピアノ)を招聘し、歌唱における「技」と「心」をテーマに実践的かつ専門的な指導と演奏を行った。昨年度は定員に達するなど好評を博しており、本年度は弘前地域で活動する書家およびごきん刺し作家の協力も得て、地域文化との連携を図りながら、より充実した内容で実施した。本事業は広く一般に公開し、多くの来場者に音楽芸術に触れる機会を提供した。	弘前大学教育学部 教授 ソプラノ/リリコ 杉原 かおり 弘前大学教育学部 助教 ピアノ 小田 直弥 東京芸芸大 准教授 バリトン 石崎 秀和 昭和音楽大学 准教授 バス 森田 学	一般(制限なし)	なし
11	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	若手教師のためのリフレクション第一歩 2025	2回	①令和7年8月9日 ②令和8年3月27日(中止)	弘前大学教育学部	【主催】弘前大学教育学部	新任・若手教師を対象とした研修プログラムで、教師としての実践を振り返り(リフレクション)、教育現場での指導力や授業の改善力を高めることを目的とした研修です。「省察(振り返り)」という観点から、教育実践を見つめ直し、教師としての資質・力量を向上させる機会を提供した。	弘前大学教育学部 教授 福島裕敏 弘前大学教育学部 教授 岩崎 亮治 弘前大学教育学部 助教 吉崎 聡子 弘前大学教育学部 助教 若松大輔	校種問わず若手教師	なし
12	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	道徳科授業 UPGRADE プログラム	2回	①令和7年8月7日 ②令和7年12月26日	八戸市総合教育センター	【主催】弘前大学教育学部	令和4年7月1日より教員免許更新制が発展的に解消されたことを受け、教育学部ではその後継となる「新たな教師の学び」として、教員のための研修活動を新たに企画した。道徳科授業に関する研修プログラム。	弘前大学教育学部長 福島 裕敏 弘前大学教育学部附属中学校 教諭 佐々木 篤史	教育関係者	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは前掲不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名称使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
13	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	森と創るサステナブルな青森—ウールがつなぐSTEAM教育の可能性—	1回	令和7年8月9日	弘前大学 文京町キャンパス 教育学部棟1階 中教室	【主催】前大教育学部附属次世代ウェルビーイング研究センター	ウールの植栽活動を通じて、持続可能な青森県の未来を多様な視点から考える教育セミナー。STEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)の統合的アプローチで、地域資源と教育のつながりを探る内容。	弘前大学 教育学部附属次世代ウェルビーイング研究センター 助教 高橋 憲人 きりんの里 事務局長、利用者 小林 真弓 ReNeW津軽 代表 小林 慎之介	一般(制限なし)	なし
14	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	「虹の上をとんだ船の「それから」の軌跡」	3回	①令和7年9月27日 ②令和7年12月13日 ③令和8年2月21日	弘前大学文京町キャンパス 創立50周年記念会館2階 岩木ホール 弘前大学文京町キャンパス 教育学部棟1階 中教室	【主催】弘前大学教育学部附属次世代ウェルビーイング研究センター 【後援】成城大学グローバル研究センター	教育版画の歴史的・文化的意義を探る連続セミナーシリーズ。高度経済成長期から現代まで、版画作品と社会の関係をテーマに複数回にわたって講演・討議を行った。	町田市立国際版画美術館・学芸員/成城大学グローバル研究センター・客員研究員 町村 悠香 和光大学表現学部 准教授 角尾 宣信 実践女子大学生生活科学部 講師 笠原 良太 成城大学グローバル研究センター 研究員 高原 太一 弘前大学教育学部 教授 福島 裕敏 公益財団法人鷹揚部 理事長 鈴木 唯司 元つがる市立車力小学校 校長 藤田 敏幸 平川市立金田小学校 教諭 井上 則秋 八戸市公民館館長/企画事業アドバイザー 征谷 伸夫 八戸市美術館 学芸員 高橋 麻衣 五所川原市教育委員会社会教育課 主査 江戸 邦之 青森県立美術館 学芸員 奥 隆 嵩 大那須歴史探報館 学芸員 作間 亮哉	一般(制限なし)	なし
15	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	GIGAスクール構想 2ndステージを探る	1回	令和7年11月12日	つがる市生涯学習交流センター	【主催】弘前大学教育学部附属次世代ウェルビーイング研究センター 【後援】五所川原市教育委員会、つがる市教育委員会、郷ヶ沢町教育委員会、深浦町教育委員会、柳町教育委員会、鶴田町教育委員会、中泊町教育委員会	GIGAスクール構想 2ndステージについて考える講演会。	八戸市立長者小学校 校長 石井 一二三 弘前大学教育学部 講師 森本 洋介	一般(制限なし)	なし
16	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	グロウアップ講座2025	2回	①令和7年8月7日 ②令和7年11月6日	弘前大学オープンイノベーションプラザ	【主催】NITS弘前大学センター 【共催】青森県教育委員会	最新の教育評価の知識をアップデートして、子どもたちの様々な学びや育ちを見取るためのパフォーマンス課題やルーブリックの作成と実践を踏まえた検討会を行った。	弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔 弘前大学教職大学院 教授 中野 博之 弘前大学教職大学院 教授 菊地 一文 ほか教職大学院教員	公立及び私立学校教員、附属学校園教員、教職大学院現職教員院生	なし
17	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	アドバンス講座2025	2回	①令和7年7月31日 ②令和7年9月16日	弘前大学創立50周年記念会館岩木ホール	【主催】NITS弘前大学センター 【共催】青森県教育委員会	参加教員各自が、「勤務校を深く知るための質的調査」をとおして「勤務校の現状と課題」の把握により、ミドルリーダーとしての役割を再考するとともに「学校を活性化するための実践」を考えたワークセをサポートした。	弘前大学教職大学院 助教 若松 大輔 弘前大学教職大学院 教授 中野 博之 弘前大学教職大学院 教授 菊地 一文 ほか教職大学院教員	公立及び私立学校教員、附属学校園教員、教職大学院現職教員院生	なし
18	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度指導主事研修会	1回	令和7年6月28日	弘前大学教育学部2階大教室 八戸ユートリー5階視聴覚室 オンライン会場	【主催】NITS弘前大学センター 【共催】青森県教育委員会	指導主事を対象とした研修会。「学校現場にどう助言し関わるか」についての講義・演習、指導主事経験者による講演として指導主事としての役割や可能性について語り合う協議、NITSの教授による講義等で構成した午前・午後に分けた研修会。2会場をオンラインで結びともにオンライン会場も設定した。	弘前大学教職大学院 教授 中野博之 独立行政法人教職員支援機構 審議役 鳥谷 千春 青森県立八戸高等学校 校長 嵯峨 弘幸	青森県及び全国の指導主事等	なし
19	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度充実期研修講座		令和7年7月29日～11月27日	八戸ユートリー 八戸市総合教育センター オンライン	【主催】NITS弘前大学センター、青森県教育委員会 【後援】青森県小学校長会、青森県中学校長会、青森県高等学校長協会、青森県特別支援学校校長会	青森県教育職員研修計画の研修体系に位置付けられた講座。育成指標において充実期教員に求められる「マネジメント力」及び「指導力」の伸長を図ることを目的とする。講座のワークショップを通して各自が構想したアクションプランを、実際に勤務校においてを実践する過程を、教職大学院教員のコンサルティングでサポートする。多様な充実期の教員に配慮して、オンラインと集合研修(2日)を組み合わせて実施。	教職大学院教員	学校長の推薦を得た主として30代後半～40代の県内中学校教員(教諭・養護教諭等)	なし
20	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	NITS弘前大学センター「インクルーシブな学びの場を考えるセミナー2025」	1回	令和7年9月27日	弘前大学教育学部2階大教室オンライン会場	【主催】NITS弘前大学センター 【後援】青森県教育委員会、弘前市教育委員会	子どもの側に立って授業や学校を捉え直し、対話をおおしてそのあり方について検討することで、今後のインクルーシブな学びの場の創出に資するためのセミナー。	加賀市教育委員会 事務局長 小林 湧 青森県立北斗高等学校 石田 愛実(高校生) 弘前大学教育学部附属小学校 教諭 赤塚 希子 弘前市立第三大成小学校 校長 土岐 賢悟	学校関係者(教員、保護者、子ども本人)、関係機関職員(福祉、行政、NPO等)、市民、大学生・大学院生等	なし
21	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度 NITS・弘前大学教職大学院コラボ研修「子どもにとっても教員にとっても『安全基地』となる学校づくり」	1回	令和8年1月31日	弘前大学教育学部2階大教室 オンライン会場	【共催】弘前大学教育学部研究科教職実践専攻(教職大学院)院生企画部、独立行政法人教職員支援機構(NITS) 【後援】青森県教育委員会	講演者の杉並区立済美養護学校・川上康則主任教諭と、弘前市立第三大成小学校の土岐賢悟校長を迎え、弘前大学教職大学院生と共に行なわれるディスカッションを行い、「子どもにとっても教員にとっても『安全基地』となる学校づくり」を参加者とともに考える研修講座。	杉並区立済美養護学校 主任教諭 川上 康則 弘前市立第三大成小学校 校長 土岐 賢悟 弘前大学教職大学院ミドルリーダー養成コース1年 葛西 健介	教員など教育関係者、学生等	なし
22	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度NITS弘前大学センター公開セミナー	4回	①②令和8年2月7日 ③④令和8年2月14日	弘前大学教育学部2階大教室、オンライン会場	【主催】NITS弘前大学センター 【共催】青森県教育委員会	最新の教育課題を幅広く扱うセミナー。毎回、テーマに合わせた専門家講師とする。①生成AIと創る、これからの授業デザイン、②政治をいかに教えるか?～知識と行動をつなぐ主権者教育、③いま、高校入試を考え、議論するための視点、④教育改革の中での授業の改善。	①東奥義塾中学校・高等学校 校長 井上 高名芽 ②弘前大学教育学部 准教授 藤田 純 ③京都芸術大学 准教授 次崎 秀樹 ④弘前大学教職大学院 教授 中野 博之	教員など教育関係者	なし
23	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	大学の数学	2回	①令和8年3月21日 ②令和8年3月28日	①ユートリー5階視聴覚室 ②弘前大学教育学部2階大教室	【主催】弘前大学教育学部数学教育講座	弘前大学教育学部数学教育講座教員による、数学好き高校生のための大学数学の講義。	弘前大学教育学部 講師 吉川 和宏 弘前大学教育学部 准教授 山本 稔	高校生 (青森、秋田、岩手、道南)	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(ありなし) (一人 円)
24	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	体育科の授業づくり「ボールゲーム」を考えよう～「戦術学習」とゲームの「簡易化」とは？～	1回	令和7年7月15日	弘前大学	【主催】弘前大学教育学部保健体育講座	弘前大学教育学部が実施する教員向け研修で、体育科におけるボールゲームの授業づくりをテーマに、「戦術学習」と「ゲームの簡易化」を軸とした指導方法を学ぶプログラム。 講義と実技(演習)を通して、効果的な授業設計や学習者の理解を深める指導法を考える講座。	弘前大学教育学部 准教授 益川満治	小学校教員(体育担当者)、中学校・高等学校保健体育教員、特別支援学校体育担当教員、その他(ボールゲーム指導に興味がある方)	なし
25	教育学部 jm3314@hirosaki-u.ac.jp	サイエンス×アート・プログラム 教科等横断的な学習の探究	2回	①令和7年8月3日 ②令和7年12月13日	弘前大学教育学部1階中教室	【主催】弘前大学教育学部	近年その必要性が目立っている「教科等横断的な学習」。理科(化学)・社会(日本史)・美術(美術史)を専門とする大学教員による「教科等横断的な学習」に関するセミナー。	弘前大学教育学部 准教授 出住奈子 弘前大学教育学部 講師 大谷伸治 弘前大学教育学部 准教授 島田透 弘前大学教育学部 助教 谷本遼太郎 弘前大学教育学部 准教授 山本稔	一般(制限なし)	なし
26	農学生命科学部 jm3748@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度 弘前大学農学生命科学部市民公開講座	1回	令和7年10月19日	学生生命科学部433講義	【主催】弘前大学農学生命科学部	近年の日本では人口減少社会の突入による消滅可能性自治体などが注目されている。一方、農山村においては高度成長期から農村(集落消滅)が続いている。本講座では農村の様相を説明した後に、農山村の存続方策として、集落再編成や産業育成そして都市住民の農村定住などについて説明した。	農学生命科学部地域環境工学科 教授 藤嶋浩幸	一般、教職員、学生等	なし
27	医学研究科 jm5194@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度弘前大学大学院医学研究科公開講座「アルツハイマー病 新時代」	1回	令和7年8月29日	医学研究科講義棟	【主催】弘前大学大学院医学研究科 【共催】公益社団法人青森医学振興会	地域に貢献することを目的として、一般市民の方を対象とする公開講座を実施した。 講演1:認知症って何?軽度認知障害って何? 講演2:アルツハイマー病になったら終わりの時代の終わり 講演3:認知症になって困ることは何?困らないためにできることは?	講演1:弘前大学 医学部附属病院 脳神経内科 講師 西島春生 講演2:弘前大学大学院医学研究科 脳神経内科学講座 教授 富山誠彦 講演3:弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座 准教授 富田哲	一般市民の方、学生、教職員	なし
28	医学研究科 jm5194@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度弘前大学大学院医学研究科 健康・医療講演会「知っていますか?ロコモティブシンドローム」	1回	令和7年11月22日	八戸市立市民病院 講堂	【主催】弘前大学大学院医学研究科 【共催】八戸市立市民病院、公益社団法人青森医学振興会	地域に貢献することを目的として、八戸市立市民病院の協力のもと、一般市民の方を対象とする講演会を実施した。 講演1:青組経症とサルコペニア 講演2:変形性膝関節症とロコモティブシンドローム	講演1:八戸市立市民病院 整形外科 部長(副院長) 沼沢拓也 講演2:弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 講師 佐々木英嗣	一般市民の方	なし
29	医学研究科 jm5194@hirosaki-u.ac.jp	世界糖尿病デーIN弘前市民公開講座	1回	令和7年11月15日	弘前大学医学部コミュニケーションセンター	【主催】弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座 【後援】弘前市(社)弘前市医師会(社)青森県医師会青森県糖尿病協会(JADEC青森)	糖尿病に関する正しい知識を知ってもらうために、世界糖尿病デーである11月14日に合わせて、市民向けの公開講座を開催した。また、健康相談を行ったり、体脂肪測定、血糖測定、ペジチェック、塩分摂取チェックのコナーを設けて、実際に体験して頂いた。	弘前大学内分泌代謝内科学講座 藤田 征弘、柳町剛司 弘前大学医学部附属病院 栄養管理科 石田もえこ 弘前市役所 健康こども部国保年金課 三上美保	市民一般、弘前市内・近隣の糖尿病患者及びその家族、医療従事者	なし
30	医学研究科 jm5194@hirosaki-u.ac.jp	第18回青森臨床糖尿病研究会/第60回青森糖尿病週間学術講演会	1回	令和7年9月28日	弘前大学医学部コミュニケーションセンター	【主催】弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座 【共催】(講演会内のランチョンセミナーの共済)バイエル株式会社	糖尿病に関する臨床研究の発表・知識の交換・情報の提供等を行い、糖尿病に関する研究の進歩・知識の普及を図ることを目的として、学術集会を開催した。	シンポジウム おがわよしじ内科 小川吉司 弘前大学内分泌代謝内科学講座 松橋有紀、田辺壽太郎 青森県立中央病院 糖尿病・内分泌内科 松井 淳 青森県立中央病院 看護部 砂子麻衣香 ランチョンセミナー 日本生命病院 副院長兼内科統括兼腎臓内科部長 宇津貴他	青森県内、秋田県(県北)内の糖尿病診療に携わる医療従事者(医師、看護師、栄養士、薬剤師など)	なし
31	医学研究科 jm5194@hirosaki-u.ac.jp	呼吸器ハズオンセミナー2025	1回	令和7年8月31日	青森県立中央病院研修	【主催】弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座 NPO法人北東北呼吸器医療推進機構 【共催】日本呼吸器学会東北支部会	シミュレーターを用いた気管支鏡講座を行うとともに、気管支鏡に伴う医療事故の事例検討を通して、臨床医において習得しておきたい呼吸器診療の教育、普及を行った。	弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座	青森圏内医師、初期研修医、医学部実習学生	なし
32	医学研究科 jm5194@hirosaki-u.ac.jp	がんプロ市民公開講座	1回	令和8年2月21日	青森観光物産館アスパム 5階あすなろ	【主催】東北広域次世代がんプロ養成プラン弘前大学事務局 【共催】第29回東北家族性腫瘍研究会	講演及びディスカッション(がんを遺伝との関係から紐解き、「遺伝性腫瘍」「家族性腫瘍」について知り、どのように向き合い対処していけばよいかを学ぶ機会とした。)	聖路加国際大学看護学部 准教授 青木美紀子 秋田大学医学部附属病院看護部 遺伝看護専門看護師 納富理絵	一般市民、医療従事者、患者・家族	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
33	保健学研究科 jm5905@hirosaki-u.ac.jp	R7「世界自閉症啓発デー」発達障害がい啓発週間「青森」	1回	令和7年4月5日	県民福祉プラザ4階 オンライン	【主催】青森県障がい福祉課 【共催】弘前大学大学院保健学研究科、青森県、青森県自閉症協会、青森県発達障害がい者支援センターステップ 【後援】青森県公認心理師・臨床心理士協会、青森県精神保健福祉協会、青森県立保健大学、青森市	保健学研究科子どもの発達支援研究室では、4月5日の世界自閉症啓発デー及び4月2～8日の発達障害啓発週間にならみ、青森県とともに、世界自閉症啓発デー～発達障害啓発週間「青森」の企画・広報用チラシ作成及び動画作成を行い、自閉症をはじめとする発達障害の理解について、県民に普及啓発を行った。	青森県立保健大学社会福祉学科 講師/NPO法人アスペルデルテの理事 田中尚樹 青森県自閉症協会青森地区ペアレントメンター	当事者、支援者、一般市民	なし
34	保健学研究科 jm5905@hirosaki-u.ac.jp	育児中の母親のためのリフレッシュ講座	16回	①令和7年4月16日 ②令和7年5月21日 ③令和7年5月26日 ④令和7年6月4日 ⑤令和7年6月11日 ⑥令和7年6月23日 ⑦令和7年7月10日 ⑧令和7年7月17日 ⑨令和7年9月5日 ⑩令和7年9月9日 ⑪令和7年10月3日 ⑫令和7年10月3日 ⑬令和7年11月7日 ⑭令和7年12月5日(中止) ⑮令和8年1月23日 ⑯令和8年3月9日 ⑰令和8年3月12日	①②⑤⑦⑨⑫⑬弘前市駅前こどもの広場 ③④⑤大浦保育園 ④こども保育園 ⑥弘前大学医学部附属病院 小児病棟 ⑦⑧みどり保育園 ⑩中里こども園 ⑪中央公民館岩木館 ⑫中泊町教育委員会、中里こども園 ⑬中泊町教育委員会、中里こども園 ⑭中央公民館岩木館	【共催】弘前大学大学院保健学研究科 ①②⑤⑦⑨⑫⑬弘前市駅前こどもの広場 ③④⑤大浦保育園地域子育て支援センター ④中泊町教育委員会、こども保育園 ⑥弘前大学医学部附属病院 小児病棟 ⑦⑧みどり保育園地域子育て支援センター ⑩中泊町教育委員会、中里こども園 ⑬中泊町教育委員会、中里こども園 ⑭中央公民館岩木館	本事業は、地域で子育てをしている母親を対象に、リフレッシュ講座を開催するものである。この講座の実施により、地域で子育てをしている母親が心身ともに健やかに生きていくための一助とすること、ならびに、講座の開催を通じて地域社会から学ぶ機会とすることを目的としている。講座の内容は、精油を用いた制作体験(ハンドクリーム、エアーフレッシュナー、筆箱など)、ヨーガ、子どもの看護や子育てに関する講話など、ニーズに合わせて講座内容を工夫しながら実施。	弘前大学大学院保健学研究科看護学領域 准教授 北島麻衣子、准教授 高間木静香、助教 橋本美亜	育児中の方	なし
35	保健学研究科 jm5905@hirosaki-u.ac.jp	弘前大学大学院保健学研究科 生体応答科学研究センター 弘前市民公開講座	1回	令和8年2月7日	弘前大学医学部保健学科校舎B棟3階33講義室	【主催】弘前大学大学院保健学研究科 生体応答科学研究センター	弘前大学医学部附属病院勤務の看護師・管理栄養士・理学療法士が多職種連携のもと、糖尿病の基本知識に加え、生活習慣、食事療法、運動療法について、具体例を交えて平易に解説し、また、簡単な実技も取り入れて実践し、市民の健康増進につなげることを目指す目的で実施した。	弘前大学医学部附属病院 糖尿病看護認定看護師)板垣咲子、松山裕美 弘前大学医学部附属病院 栄養士 藤田裕恵 弘前大学医学部附属病院 理学療法士 千々松雅人 弘前大学大学院保健学研究科 教授/生体応答科学研究センター 長 宮崎航	一般市民	なし
36	保健学研究科 jm5905@hirosaki-u.ac.jp	知らねばまいね 認知症	1回	令和7年9月15日	ヒロロ3F 多世代交流室1 イベントスペース	【主催】弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 【後援】(公社)認知症の人と家族の会 青森県支部	認知症の正しい知識と理解の啓発を目的とした講話、心理学実験を基にした認知症の人の心の世界の体験、認知症のエンボルカラーであるオレンジを知ってもらうための、学生によるモールドフラワーづくりを行った。	弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 教授 大庭輝 弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 大学院生 加藤実結 弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 大学院生 齋藤和夢 弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 大学院生 佐藤穂佳 弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 大学院生 牛田歌帆 弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 大学院生 堀川聡一朗 弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 学部学生 垣希美 弘前大学医学部心理支援科学科 老年臨床心理学研究室 学部学生 竹下静夏 弘前大学医学部附属病院 認知症認定看護師 葛西愛子 公益社団法人認知症の人と家族の会 青森県支部 副代表・薬剤師 加藤雅行 弘前愛成会病院 認知症専門医 平野敬之	一般市民	なし
37	保健学研究科 jm5905@hirosaki-u.ac.jp	第10回放射線看護セミナー	1回	令和7年9月27日	Web開催	【主催】国立大学法人弘前大学大学院保健学研究科被ばく医療人材育成推進委員会放射線看護教育部門	放射線看護に携わる看護師のために放射線の基礎を分かりやすく解説するとともに、放射線診療における看護師の役割について理解を深めることを目的としている。第10回となる本年は、放射線診療における多職種連携をテーマとしている。診療放射線技師、看護師の視点から、最近の放射線診療の実際や、放射線診療におけるそれぞれの職種役割等について講演を行った。	①弘前大学 災害・被ばく医療教育センター 助教 辻口貴清 ②弘前大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 主任診療放射線技師/医学物理士 小原秀樹 ③弘前大学医学部附属病院 放射線看護専門看護師 がん放射線療法看護認定看護師 佐藤裕美子	放射線看護に興味・関心のある医療職者	なし
38	保健学研究科 jm5905@hirosaki-u.ac.jp	2025年度放射線看護ベシントトレーニング	1回	令和7年12月6日	Web開催	【主催】国立大学法人弘前大学大学院保健学研究科被ばく医療人材育成推進委員会放射線看護教育部門	平成28年度「文部科学省の「機関横断的な人材育成事業」に3年計画で採択された公益社団法人日本アイトーア協会の「看護職の原子力放射線教育トレーナーストレーニング」の後継企画であり、本学主催での開催は今年で7年目となる。放射線看護関連科目を担当できる教員の育成や放射線及びその健康影響・リスクについての知識を身につけた看護職の育成を目的としている。	弘前大学 災害・被ばく医療教育センター 助教 辻口貴清 弘前大学大学院保健学研究科 寺島真悟 弘前大学大学院保健学研究科 小山内 暢	看護職の方、看護教育に関わる教育機関の先生方	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
39	理工学研究科 jm3505@hiroasaki-u.ac.jp	弘前大学 リチウム資源採取・回収技術 シンポジウム 2025	1回	令和7年4月18日	弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール	【主催】弘前大学 【共催】トヨタ自動車株式会社、中部電力株式会社	弘前大学リチウムコア技術開発センターの設立を契機として、経済安全保障上重要な資源であるリチウムの安定確保を目的に、産学官連携により開催するシンポジウムである。	弘前大学大学院理工学研究科 教授 佐々木一哉 経済産業省商務情報政策局 電池産業課長 青木洋紀 DOWエレクトロニクス株式会社環境ソリューション室環境技術研究所長 渡邊亮英 住友金属鉱山株式会社 技術本部技術企画部研究主幹 浅野聡 川崎重工工業株式会社エネルギーソリューション&マリンカンパニーブランドディビジョン 産業機械総括部プラントソリューション部基幹職 高田祥嗣 JX金属カーキョウソリューションズ株式会社IRリサイクル 事業部技術開発部技術担当部長 吉村昭 興和株式会社 産業関連事業部事業開発室室長 畑義人 電池サプライチェーン協議会 業務執行理事 森島龍太	一般市民、大学生、教職員、社会人	なし
40	理工学研究科	夏休みの数学	2回	①令和7年8月2日 ②令和7年8月3日	弘前大学理工学部	【主催】弘前大学理工学研究科	中学校や高等学校の数学の教科書に出てくる数学の世界のすぐ近くに面白い話題がたくさんあり、そのような数学の魅力の一端を高校生や一般の市民の方に向けてもらうための企画である。	①弘前大学大学院理工学研究科 助教 三浦達彦 ②弘前大学大学院理工学研究科 教授 守真太郎	中学校、高校の数学担当教員、一般市民、高校生	なし
41	理工学研究科 jm3505@hiroasaki-u.ac.jp	化学への招待	1回	令和7年7月19日	弘前大学理工学部教育学部 農学生命科学部	【主催】本化学東北支部 弘前大学大学院理工学研究科 【後援】前市教育委員会、青森県教育委員会、東北ポリマー懇話会、弘化会	先端科学・技術を支える学問分野である化学への関心を高めることを目的として、中学生・高校生を対象に開催する講座である。	弘前大学大学院理工学研究科 教授 関谷 亮 弘前大学大学院理工学研究科 准教授 北川文彦 弘前大学理工学研究科 准教授 太田俊 弘前大学大学院理工学研究科 教授 川上洋 弘前大学大学院理工学研究科 助教 関口龍太 弘前大学大学院理工学研究科 教授 伊東俊司 弘前大学農学生命科学研究科 准教授 栗田大輔 弘前大学大学院理工学研究科 助教 呉羽拓真 弘前大学教育学部 准教授 岩井 卓介 弘前大学大学院理工学研究科 准教授 山崎祥吾 弘前大学大学院理工学研究科 教授 阿部敏之 弘前大学大学院理工学研究科 助教 松田翔風	高校生、中学生、一般市民	なし
42	理工学研究科 jm3505@hiroasaki-u.ac.jp	宇宙物理学研究センター講演会	1回	令和7年8月7日	弘前大学理工学部	【主催】弘前大学理工学研究科宇宙物理学研究センター	国際的に高い評価をいただいている研究について、米国および日本における重力波観測の第一線で活躍してきた著名研究者を招き、高校生・一般市民を対象に分かりやすく解説する講演会である。	名古屋大学 名誉教授 川村耕児 弘前大学大学院理工学研究科 教授 浅田秀樹	高校生、一般市民	なし
43	理工学研究科 jm3505@hiroasaki-u.ac.jp	国際交流協定校教員による「特別講演会」カーボンニュートラルに向けた最新のエネルギー・環境技術	1回	令和7年9月2日	弘前大学理工学部	【主催】弘前大学理工学研究科	本学の国際交流協定校である太原理工大学との学術交流の一環として実施する、同大学教員によるカーボンニュートラルに向けた最新のエネルギー・環境技術をテーマとした特別講演会である。	太原理工大学教授 闫晓亮 太原理工大学副教授 杜晓	大学生、教職員、一般市民	なし
44	理工学研究科 jm3505@hiroasaki-u.ac.jp	雪の講演会「青森県の大震災の実態と今後の冬にむけて」	1回	令和7年12月1日	弘前市民文化交流館ホール	【主催】防災科学技術研究所、弘前大学 【共催】北大学 【後援】青森県、弘前市、日本電気学会東北支部、日本電気学会東北支部	2024/2025年冬季に青森県津軽地方を中心として発生した記録的な大雪災害を対象に、その実態と影響を科学的データおよび最新の研究成果に基づいて整理・共有するとともに、今後の大雪災害への対応策を検討することを目的として開催する講演会である。	弘前大学大学院理工学研究科 准教授 石田結直 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 特別研究員 荒川逸人 東北大学 災害科学国際研究所 准教授 蝦名 裕一 青森県農林水産部りんご果樹課 総括主幹 工藤 秀樹 東北大学大学院理学研究科 教授 山崎剛 青森県農土整備部道路課 課長 鈴木実崇 防災科学技術研究所水防災研究センターセンター長 中村一樹 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター 上席研究員 山口悟	一般市民	なし
45	地域社会研究科 jm3187@hiroasaki-u.ac.jp	弘前大学大学院地域社会研究科 令和7年度公開セミナー	1回	令和7年11月26日	弘前大学創立50周年記念会館	【主催】弘前大学大学院地域社会研究科	地域社会研究科の授業内容を地域住民を対象に公開することにより、地域住民が大学院レベルの専門的知識を用いて、地域の課題解決のための担い手となる人財育成を目的とし、本研究科の3つの講座が、それぞれの特長を活かした講義を実施した。	弘前大学大学院地域社会研究科 教授 長南幸安 弘前大学大学院地域社会研究科 教授 原克昭 弘前大学大学院地域社会研究科 教授 長谷河亜希子	一般、教職員、学生等	なし
46	地域共創科学研究科 jm3187@hiroasaki-u.ac.jp	弘前大学大学院地域共創科学研究科「地域共創シンポジウム2025」	1回	令和8年2月5日	弘前大学創立50周年記念会館	【主催】弘前大学大学院地域共創科学研究科	社会学・工学・経営学・農学を中心に、関連諸学や地域機関・市民との協働により、「地域を守り」「地域から攻める」ことに資する研究シーズの探索や基礎研究および応用研究を意味する「共創研究」に関する研究成果を紹介するシンポジウムを開催した。	弘前大学大学院地域共創科学研究科 教授 岩井邦久 弘前大学大学院地域共創科学研究科 教授 平井太郎 弘前大学大学院地域共創科学研究科 教授 佐々木純一郎 佐藤本吾 佐藤理之 ガマズ生産者 中平孝孝、片リ子 アグリナート 佐藤節郎 Solid Surface 遠達孝、高野和奏 ABOファーム 阿保洋一 青森県産品販売・輸出促進課 青森県食・ブランド流通推進課	一般、教職員、学生等	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは履修不要)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
47	医学部附属病院 jm5165@hirosaki-u.ac.jp	治療・受療リテラシー向上事業「高血圧治療に求められるもの」	1回	令和7年8月23日	新町キューブ3階会議室	【実施主体】青森県、弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター 【後援】公益社団法人 青森県医師会	青森県では今年度より、県全体で高血圧診療における「クリニカル・イナナーシャ」への対策を進め、高血圧の未治療者を減少させていく取り組みを開始した。診療における高血圧患者との関わりや治療における課題への理解を深め、医療提供側におけるイナナーシャ改善の一助とした。	青森県健康医療福祉部 がん・生活習慣病対策課 総括主幹・健やか力推進グループマネージャー 池田安克 社会医療法人製鉄記念八幡病院 顧問 土橋 卓也	青森県の医療従事者、県民の保健指導に携わる保健師や栄養士など	なし
48	医学部附属病院 jm5165@hirosaki-u.ac.jp	AICON市民公開講座	1回	令和7年8月30日	弘前市民文化交流館ホール(ヒロロ4階)	【主催】青森県感染対策協議会(AICON) 【共催】弘前大学医学部附属病院 【後援】青森県	一般市民に対し、高齢の家族と共に暮らす時代において、どのように健康に過ごしてもらうかを考える機会とした。理学療法士から助言を受けながら、さまざまな場面での移乗動作(介助方法)について学習・体験し、筋力維持のために家庭でできるエクササイズや、セラバンドを用いたトレーニングにも取り組んだ。さらに、家族全体の感染を防ぐための第一歩として、基本的な感染対策への理解を深めることを目的に、手指消毒剤の塗り込み方法や、石けんと流水による手洗いの状態を、蛍光塗料とブラックライトを用いて確認した。	弘前大学医学部附属病院 医療技術部 リハビリテーション部門 理学療法士 前田和志 弘前大学医学部附属病院 医療技術部 リハビリテーション部門 理学療法士 葛原介亮 弘前大学医学部附属病院 感染制御センター長 齋藤紀夫 弘前大学医学部附属病院 感染制御センター長 糸賀正道 弘前大学医学部附属病院 感染対策担当看護師長 木村俊幸 弘前大学医学部附属病院 感染管理認定看護師 尾崎浩美 弘前大学医学部附属病院 感染管理認定看護師 花田嵩也 弘前大学医学部附属病院 感染制御センター看護師 安田あゆみ	一般市民(定員20名)	なし
49	医学部附属病院	みんなで知りたいがんのこと・肝のこと2025	1回	令和7年9月14日	弘前市民文化交流館ホール ヒロロ4階	【主催】弘前大学医学部附属病院 腫瘍センター 弘前大学医学部附属病院 肝疾患相談センター	弘前大学医学部附属病院腫瘍センターと肝疾患相談センター主催で一般市民を対象にがん及び肝臓について理解を促し予防早期発見早期治療についての啓発イベントを開催した。	弘前大学 特別顧問 中路 重之	一般市民	なし
50	医学部附属病院 jm5165@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度緩和ケア研修会	1回	令和7年9月20日	弘前大学医学部附属病院 外来診療棟5階 大会議室	【主催】弘前大学医学部附属病院 (企画責任者：弘前大学大学院医学研究科地域医療制御医学講座(麻酔科)木村 太)	がん等の診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を修得することを目的とした。	一部事務組合下北医療センター むつ総合病院 山田恭吾 医療法人ときわ会ときわ会病院 嶋名正子 八戸市立市民病院 細野由希子 日本調剤弘前薬局 岡野聡 独立行政法人国立病院機構 弘前総合医療センター 佐井菜央美 一般財団法人双仁会厚生看護専門学校 高橋由香子 つがる西北五広域連合つがる総合病院 神梨沙	青森県内でがん等の診療に携わる医療従事者で、規定のe-learning研修の受講を修了した者30名	なし
51	医学部附属病院 jm5165@hirosaki-u.ac.jp	第8回県民公開講座「全国初！めざせ高血圧ゼロの県」	1回	令和7年10月4日	【メイン会場】青森県労働福祉会館 大会議室(青森市) 【サテライト会場】外ヶ浜町総合福祉センター などわーる(外ヶ浜町) 青森県武道館 第三会議室(弘前市) 地域交流センター 鷗 come(大野町) 五所川原市役所(五所川原市) つがる市民健康づくりセンター(つがる市) 深浦町保健センター(深浦町) 中泊町役場 小会議室(中泊町) 野辺地町役場 町民ホール(野辺地町) 七戸中央公民館(七戸町) 大間町健康福祉センター スマイリー(大間町) 三戸町役場保健センター 集団指導室(三戸町) 南部町立町民ホール「楽楽ホール」(南部町)	【実施主体】特定非営利活動法人日本高血圧協会、青森県、青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター、青森地域広域事務組合消防本部、弘前大学大学院医学研究科循環器腎臓内科学 講座：大間町、大野町、風間浦村、五所川原市、佐井村、三戸町、七戸町、外ヶ浜町、つがる市、中泊町、南部町、野辺地町、弘前市、深浦町 【後援】青森県医療ソーシャルワーカー協会、東奥日報社、陸奥新報社 【協賛】オムロンヘルスケア株式会社、大塚食品株式会社、株式会社みずほコーポレーション、亀田製菓株式会社	青森県民の皆様に脳卒中や心臓病の原因である高血圧の予防、治療等に関する情報を広く周知する。	青森県健康医療福祉部 部長 守川義信 一般社団法人青森県薬剤師会 理事 前田法晃 特定認定栄養ケア・ステーション勤務・青森県栄養士会理事 武井秀典 青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター長 富田泰史	青森県民	なし
52	医学部附属病院	公開講座こどもかんこねっと 医療的ケア児事例検討会	1回	令和7年10月10日	弘前大学医学部保健学科21講義棟(E棟2階)	【主催】弘前大学医学部附属病院看護部 【共催】令和7年度青森県看護協会地域の看護力強化支援事業 【協力】弘前医療的ケア児を支援する会	厚生労働省の報告によると令和元年に2万人を超える医療的ケア児がいると報告されている。令和3年医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が施行され、医療的ケア児を社会全体で支援するため、各自治体で支援体制の整備が進んでいる。青森県においては、青森県小児在宅支援センターを中心に医療的ケア児支援が推進されており、青森圏域、八戸圏域、十三圏域では圏域内の講演会や交流会が開催されている。津軽圏域においても、令和5年9月「弘前医療的ケア児等を支援する会(わ)児者会」が設立された。また、弘前市内の医療的ケア児の個別避難計画が作成され、個別避難訓練が実施され報道された。弘前大学医学部附属病院看護部においても、保健・医療・福祉に携わる関係者が医療的ケア児の理解を深めるため貢献していきたいと考えている。医療的ケア児支援のためのネットワークを構築と事例検討会を通じた知識の向上に努めたいと考える。患者会の協力を得て、公開講座を企画した。	七峰会総合福祉相談支援センター ピリッパ 管理者 嶋名美穂 ときわ会訪問看護ステーション 管理者 中嶋亜希子 青森病院 療育指導室 児童指導員 安田圭吾 オーダーリークステーションサテライト 小児看護専門看護師 奥寺さおり 弘前大学医学部附属病院 小児看護専門看護師 齋藤麻和	医療的ケア児に携わる保健・医療・福祉スタッフ	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
53	医学部附属病院 jm5165@hiroasaki-u.ac.jp	肝炎コーディネーター養成研修	1回	令和7年10月20日	Web開催 (Zoom)	【主催】日本肝臓学会、弘前大学医学部附属病院肝炎相談センター、青森県	肝炎対策を推進するため、県民を対象とする肝炎医療の普及啓発、患者及びその家族への情報提供等の支援により、肝炎ウイルス検査陽性者等の肝硬変及び肝がんへの移行を予防すること等を目的として設置する青森県肝炎医療コーディネーターの養成研修会を実施。今回は青森県の肝炎医療コーディネーターの役割をテーマとし、Web開催(Live)をした。	日本肝臓学会 常務理事 考藤達哉 青森県健康医療福祉部 がん・生活習慣病対策課 七田啓恵 弘前大学医学部附属病院 薬剤部 横山智士 弘前大学医学部附属病院 栄養管理部 三上恵理 弘前大学医学部附属病院 消化器血液免疫内科 肝炎相談センター長 飯野勢	肝炎医療コーディネーター、県内の医療機関(歯科診療所及び薬局を含む)、保健所及び市町村の肝炎対策担当者、そのほか職域や身近な地域など様々な領域の方	なし
54	医学部附属病院 jm5165@hiroasaki-u.ac.jp	第18回弘大病院がん診療市民公開講座	1回	令和7年11月15日	弘前パークホテル 4階ラ・メア	【主催】弘前大学医学部附属病院	弘前大学医学部附属病院のがん診療を広く市民の皆様に向けて頂くことを目的に開催し、がんについて専門家がそれぞれの立場からわかりやすく講演した。	医学医療情報学講座 助教 田中里奈 呼吸器内科・感染症科 助教 秋田貴博 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 准教授 工藤直美 形成外科学講座 教授 漆籠聡志	一般市民	なし
55	医学部附属病院 jm5165@hiroasaki-u.ac.jp	第4回医療・ケアスタッフ講演会「心原性脳塞栓症について～病態生理とリハビリテーション～」	1回	令和8年2月10日	Web開催(Zoom)	【主催】青森県、弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター 【後援】般財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	①脳梗塞の一種で重篤な症状や後遺症を伴う心原性脳塞栓症について、病態生理と予防に関して理解を深めた。 ②脳卒中後不良患者に対するリハビリテーションを学ぶことで、回復期～維持期・生活期の療養支援の一助とした。	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 院長 萩井謙士 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 工藤英	脳卒中・心臓病患者の医療やケアに関わるスタッフ など	なし
56	医学部附属病院 jm5165@hiroasaki-u.ac.jp	腎臓病教室	1回	令和7年12月11日	弘前大学医学部附属病院 多目的棟	【主催】弘前大学医学部附属病院 循環器腎臓内科	腎臓病について、基礎的な病態、生活支援、食事指導を行った。	弘前大医学部附属病院 循環器腎臓内科学講座 奈川大輝 看護師 入院棟東5階 日村美玲 栄養管理部 野呂桃花	腎臓病に興味のある方	なし
57	医学部附属病院 jm5165@hiroasaki-u.ac.jp	令和7年度がん治療の薬薬連携に関する研修会	1回	令和8年2月5日	Web開催 (Webex)	【主催】弘前大学医学部附属病院 薬剤部、青森県がん診療連携協議会	切除不能・進行再発がん治療の副作用対策に対して研修を行った。	弘前大学医学部附属病院 薬剤部 細井一広	薬剤師等の医療従事者	なし
58	被ばく医療総合研究所 被ばく医療連携推進機構 jm5401@hiroasaki-u.ac.jp	国際放射線科学コラボレーションセンターセミナー	6回	①令和7年6月19日 ②令和7年7月23日 ③令和7年8月27日 ④令和7年9月12日 ⑤令和8年2月27日 ⑥令和8年3月12日	①②③ 保健学研究科 遠隔講義室 ④⑤⑥ 保健学研究科 大学院講義室1	【主催】被ばく医療総合研究所	被ばく医療総合研究所に設置している国際放射線科学コラボレーションセンターにおいて開催している定期セミナー。毎回、世界の著名な研究者を講師として招聘し、関連国際研究機関や欧米・アジア各種の環境・原子力関連省庁、大学などから多数参加し、放射線科学の知見を深めるとともに、活発な議論が行われた。	①コロナド州立大学環境放射線保健科学部 准教授 加藤宝光 ②マウントロイヤル大学 准教授 Matthew Swallow ③マサチューセッツ工科大学 助教 Haruko Murakami Wainwright ④ユーラシア国立大学 教授 Kassym Zhumadilov ⑤カーン・ノルマンディ大学 教授 Siamak Haghdoost ⑥アデレード大学 准教授 Tony Hooker	本学教職員・学生、学外関係者、一般市民	なし
59	被ばく医療総合研究所 被ばく医療連携推進機構 jm5401@hiroasaki-u.ac.jp	被ばく医療総合研究所特別セミナー「環境省ラジエーションカレッジセミナー	2回	①令和7年9月9日 ②令和7年11月4日	①保健学研究科 21講義室 ②保健学研究科 大学院講義室1	【共催】被ばく医療総合研究所 環境省事業ぐるぐるプロジェクト	環境省が推進する「ぐるぐるプロジェクト」の一環として「ラジエーションカレッジセミナー」との共催で開催。	①広島大学原爆放射線医学研究所 ゲノム障害医学研究センター 教授 笹谷めぐみ ②福島県立医科大学放射線健康管理学講座 主任教授 坪倉正治	本学教職員・学生、学外関係者、一般市民	なし
60	被ばく医療総合研究所 被ばく医療連携推進機構 jm5401@hiroasaki-u.ac.jp	「復興知」事業成果報告会 弘前大学ふれあい文化祭	1回	令和7年9月20日	道の駅なみイベント広場・会議室	【主催】弘前大学、道の駅なみ 【後援】浪江町	福島県浪江町「道の駅なみ」において、「復興知」事業成果報告会 ふれあい文化祭を開催した。弘前大学は、平成23年に浪江町と連携協定を締結して以来、地域に根ざした復興支援活動を継続して実施してきた。本イベントは、令和3年度から福島イノベーション・コースト構想推進機構の支援を受け「取り組んできた「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業の最終年度を迎えるにあたり、これまでの活動成果を地域の方々と共有するために開催した。	弘前大学副学長(Well-being戦略担当) 教授 グローバルWell-being総合研究所 副所長健康未来イノベーション研究機構長 村下公一 弘前大学被ばく医療総合研究所 所長 教授 佐々真司 弘前大学被ばく医療総合研究所 教授 三浦富智 弘前大学被ばく医療総合研究所 教授 赤田尚史 弘前大学被ばく医療総合研究所 准教授 大森康孝 弘前大学教育学部 教授 長南幸安 弘前大学大学院保健学研究科 大学院生 絆ぐらの会	福島県浪江町民、近隣市町村住民、ほか、一般市民	なし
61	被ばく医療総合研究所 被ばく医療連携推進機構 jm5401@hiroasaki-u.ac.jp	被ばく医療総合研究所特別セミナー	2回	①令和7年10月22日 ②令和7年11月26日	①②保健学研究科 大学院講義室1	【主催】被ばく医療総合研究所	①「グローバルヘルズ課題と国際看護学・活動」と題した特別セミナーを開催。 ②「地盤によって異なる地震の揺れー東日本大震災時の浪江町の地震動を考えるー」と題した特別セミナーを開催。	①弘前大学大学院 非常勤講師(元 弘前大学 教授) 山田智理 ②弘前大学 名誉教授(前 弘前大学大学院理工学研究所 教授) 片岡俊一	本学教職員・学生、学外関係者、一般市民	なし
62	被ばく医療総合研究所 被ばく医療連携推進機構 jm5401@hiroasaki-u.ac.jp	第5回災害医療セミナー	1回	令和7年11月11日	医学部コミュニケーションセンター	【主催】災害・被ばく医療教育センター	外部講師を招聘し「青森県の原子力災害医療体制」・「2023年秋田豪雨から学ぶ近年の水害と医療機関の備え」について講演を実施。	青森県庁医療業務課業務指導グループ 技師 澤頭大幹 秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 山平大介	災害支援医療従事者養成講座受講者、本学教職員・学生	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
63	被ばく医療総合研究所 被ばく医療連携推進機構 jm5401@hirosaki-u.ac.jp	災害支援医療従事者養成講座(履修証明プログラム)	32回	—	—	【主催】災害・被ばく医療教育センター	県内外の医療機関、原子力関連機関所属者などを対象に、今後予想される日本海溝・千島海溝を震源とする巨大地震、原子力災害を含めた各種災害発生時に医療従事者の支援が可能な人材を育成することを目的として開講。	弘前大学被ばく医療連携推進機構 客員研究員 片岡俊一 弘前大学大学院理工学研究科 准教授 石田祐宣 弘前大学農学生命科学部 准教授 郷青嶺 弘前大学大学院理工学研究科 講師 佐々木実 弘前大学大学院理工学研究科 教授 鳥飼宏之 ・弘前大学被ばく医療連携推進機構 災害・被ばく医療教育センター 助教 辻口貴清 弘前大学被ばく医療連携推進機構 災害・被ばく医療教育センター 教授 伊藤勝博 青森地方気象台防災管理官 佐々木幸夫 弘前大学大学院教育学研究科 教授 小岩直人 青森県庁危機管理局 総括主幹 屋崎雪絵 弘前大学被ばく医療連携推進機構 災害・被ばく医療教育センター 技術補佐員 三上直伸 国立病院機構本部DMAT事務局福島 復興支援室 室長補佐 小早川義貴 青森県立中央病院 災害医療管理監 小笠原 賢 東北大学病院 講師 藤田基生 弘前大学大学院保健学研究科 准教授 漆坂真弓 弘前大学大学院医学研究科 教授 花田裕之 青森県庁医療業務課地域医療確保グループ 主査 山崎智哉 青森県庁医療業務課業務指導グループ 技師 澤田大幹 弘前医療福祉大学 准教授 若松淳 青森県立保健大学 講師 千葉武樹 愛知医科大学 教授 津田雅庸 秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 山平大介 青森県立中央病院薬剤部 主査 雪田大樹 弘前大学医学部附属病院 講師 奈良岡征都 弘前大学医学部附属病院医事課 主任 花田昌吾 青森新都市病院 看護師長 片山香織 青森新都市病院 看護師長 小林瞳 むつ総合病院 救急検査看護師長 中島さおり むつ総合病院 看護師 附柳あみ	青森県内外の医療機関、原子力関連機関所属者	あり (一人 30,000円) ※徴収対象は学外者のみ
64	被ばく医療総合研究所 被ばく医療連携推進機構 jm5401@hirosaki-u.ac.jp	弘前大学被ばく医療フォーラム2025	1回	令和8年1月29日	ホテル青森	【主催】災害・被ばく医療教育センター	「青森県の原子力災害に対応する人材は確保されたのか？」をテーマに、県内の原子力関連機関、原子力災害拠点病院などの担当者による取り組み紹介、総合討論を実施	—	県内の医療機関、原子力関連機関所属者	なし
65	地域戦略研究所 jm3363@hirosaki-u.ac.jp	Gastification Technology in China. From Fossil Fuel to Renewable Energy (中国のガス化技術:化石燃料から再生可能エネルギーへ)	1回	令和7年10月3日	コラボ弘大8階八甲田ホ	【主催】弘前大学地域戦略研究所 菅 剛清	中国のガス化技術に係る講演会	中国・華東理工大学 教授 Lu DING	再生可能エネルギーに興味のある方(主に学生)	なし
66	国際連携本部 jm3124@hirosaki-u.ac.jp	外国人留学生から直接聞ける世界のおはなし	2回	前期 令和7年7月12日 後期 令和8年1月17日	弘前文化センター	【主催】弘前市教育委員会(弘前市立中央公民館) 【共催】弘前大学国際連携本部	弘前大学で日本語を学ぶ外国人留学生が、母国について日本語で紹介することで、学習成果を発表する場になると同時に、外国人留学生と市民との交流の場となり、市民が外国の文化を知る機会を創出している。	本学で日本語を学ぶ外国人留学生	弘前市在住の方または市内に通学、通勤されている方	なし
67	地域創生本部 sjnza@hirosaki-u.ac.jp	弘大じょつぱり起業家塾2025	11回	①令和7年6月26日 ②令和7年7月3日 ③令和7年7月17日 ④令和7年8月28日 ⑤令和7年9月11日 ⑥令和7年9月18日 ⑦令和7年9月25日 ⑧令和7年10月9日 ⑨令和7年10月16日 ⑩令和7年11月6日 ⑪令和7年12月11日	弘前大学創立50周年記念会館	【主催】弘前大学地域創生本部 【後援】青森経済同友会 弘前商工会議所 青森県中小企業団体中央会(一社)フロンティア津軽	ビジネスモデルの組み立て方や地域資源を活かした経営戦略など、新たなビジネスにつながる学びを提供することで、起業家の育成や若者の雇用の受け皿を増加させ、今後さらなる起業家の育成や地域の振興を促進することを目的として実施した。	弘前大学人文社会科学部教授 森樹男 弘前大学農学生命科学部教授 石塚哉史 柳廣福ブランド代表取締役社長 加藤夢人 柳日本政策金融公庫融資課長 浪谷祥 青松事務所創業者コーディネーター 植松宏貴 JR東日本スタートアップ柳代表取締役社長 柴田裕 合同会社美枝紙代表 山科則之	大学生、教職員、自治体職員高校生、社会人	なし
68	地域創生本部 ボランティアセンター huvv@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度研究体験事業	2回	①令和7年8月23日 ②令和8年2月21日	弘前大学文京町キャンパ	【主催】弘前大学地域創生本部ボランティアセンター	学生ボランティアの引率のもと大学の研究体験を実施するとともに、学生ボランティアと児童が共に昼食をとり交流を行うことで、普段感じることのない大学の雰囲気に触れることや最先端の研究室の様子を知り、勉学への意欲や知的好奇心を高めることを目的に当該事業を実施した。	①弘前大学教育学部 講師 益川満治 弘前大学理工学研究科 教授 久保田健 ②弘前大学人文社会科学部 助教 佐々木あすか 弘前大学農学生命科学部 助教 菅原亮平	小学生	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは履修不要)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
69	地域創生本部 ボランティアセンター huvu@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度市民ボランティア講座	2回	①令和7年10月16日 ②令和7年11月16日	①弘前大学人文社会科学部4階多目的ホール ②弘前大学文京町キャンパス内第一体育館	①【主催】弘前大学地域創生本部ボランティアセンター 【共催】一般社団法人みらいねっと弘前 ②【共催】弘前大学地域創生本部ボランティアセンター、一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと、弘前市	①取県鳥取市で地域食堂を拠点とした地域づくりをされている、鳥取市中央福祉センター総括主査 川口 寿弘氏をお招きし、「地域食堂(だれでも食堂)からはじまる地域づくり」をテーマに講演いただいた。鳥取市では、こども食堂から始まり、団体・企業・行政の官民連携かつ広域連携へとつながった「麒麟のまち地域食堂ネットワーク」を中心にして地域食堂を展開している。その地域食堂を、地域に必要な資源として位置づけ、地域食堂を拠点とした地域づくりを目指す活動について伺った。 ②一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと及び弘前市との協働により、内閣府防災に採択された「官民連携による避難所運営の質の向上強化事業」の一環として実施。「官学民による多様性配慮の避難所運営訓練」をテーマに、地域住民と学生が主体となり避難所の改善に取り組み訓練とし、下宿や一人暮らしの市外出身学生が地域住民と一緒に活動し交流を図りながら、また、専門分野の学生が訓練に関わることで専門の学びを活かしながら、質の高い避難所づくりの実践を目指した。	①鳥取市役所 総務部 人権政策局 中央福祉センター 総括主査 川口 寿弘 ②一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内世喜子	一般市民	なし
70	地域創生本部 ボランティアセンター huvu@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度弘前大学地域創生本部ボランティアセンター活動報告会	1回	令和8年3月10日	弘前大学人文社会科学部4階多目的ホール	【主催】弘前大学地域創生本部ボランティアセンター	令和7年度当センターの活動を振り返る活動報告会を開催し、今後に向けた課題および方針について意見交換を行い、来年度以降のセンター運営を検討した。また、東日本大震災をきっかけに設立された今年度で15年目となる当センターの歩みについても振り返り、参加者に経験と教訓を共有するとともに、今後起こりうる災害への備えについて考えと同時に、弘前市民のボランティア活動への理解を深め、ボランティア活動参加を推進していくことを目指す。併せて、積極的に各種ボランティア活動に参加しボランティアポイントを一定数獲得した学生への表彰を行った。	チーム北アリス(野田村)現地事務所長 眞牛利一 八戸工業高等専門学校 総合科学教育科 嘱託教授 河村信治	一般市民	なし
71	地域創生本部 むつサテライトキャンパス jim3904@hirosaki-u.ac.jp	むつサテライトキャンパス公開講座「食育健康講座」	4回	①令和7年7月25日 ②令和7年8月22日 ③令和7年9月26日 ④令和7年10月17日	①海老川コミュニティセンター集客室 ②むつ栄さまい館イベントホールB ③むつ栄さまい館イベントホールB ④海老川コミュニティセンター集客室	【主催】むつサテライトキャンパス運営委員会	身近な食材の機能とそれらを活かした調理方法について紹介する講座。 テーマ食材：①鶏肉、②高野豆腐、③いも類、④キノコ類	①弘前大学 名誉教授 加藤陽治 料理研究家 坂本謙二 ②弘前大学 農学生命科学部 准教授 前多 隼人 料理研究家 坂本謙二 ③弘前大学 名誉教授 加藤陽治 料理研究家 坂本謙二 ④弘前大学 農学生命科学部 准教授 前多 隼人 料理研究家 坂本謙二	むつ市民及び周辺市町村民	なし
72	地域創生本部 むつサテライトキャンパス jim3904@hirosaki-u.ac.jp	むつサテライトキャンパス公開講座「ジオパーク講座」	2回	①令和7年7月13日 ②令和7年8月31日	①下北地域 ②下北地域	【主催】むつサテライトキャンパス運営委員会	①「川内川渓谷自然観察会」 ②「恐山火山:カルデラ形成後の火成活動を探る」	①弘前大学 農学生命科学部 教授 中村 剛之 ②弘前大学 理工学研究所 教授 折橋 裕二	むつ市民及び周辺市町村民	なし
73	地域創生本部 八戸サテライト jim3413@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度弘前大学学生採用セミナー2025	1回	令和7年9月17日	弘前大学八戸サテライト	【主催】前大 地域創生本部	地元企業の採用力向上を目的として、弘前大学の学生の就職観や就職環境に関する最新情報を提供することで、採用活動の戦略化と本学との関係構築の深化を目指し開催した。	弘前大学 人文社会科学部 准教授 高島克史 弘前大学 学務部 学生課 就職支援室長 木村洋 株式会社 アンリンク 代表取締役 安部真之介 株式会社 帝国データバンク 八戸支店 支店長 小原圭介	弘前大学 学生採用実績または採用意向のある事業者(企業)の人事採用担当者	なし
74	地域創生本部 八戸サテライト jim3413@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度弘前大学八戸サテライト歴史セミナー「お墓と墓石の歴史」	1回	令和7年12月20日	弘前大学八戸サテライト	【共催】弘前大学地域創生本部 公益財団法人シルバリーハビテーション協会 【後援】八戸市(八戸フックセンター) 八戸市教育委員会 八戸商工会議所	地域へ本学の教育・研究成果を広く社会還元し、地域課題解決に資することを目的に、お墓と墓石の歴史を振り返ることで、お墓のあり方について共に考える。	弘前大学 人文社会科学部 教授 関根達人	市民一般	なし
75	地域創生本部 八戸サテライト jim3413@hirosaki-u.ac.jp	「弘前大学学生採用セミナー2026 in 十和田」	1回	令和8年3月19日	青い森信用金庫十和田営業部3階会議室	【主催】弘前大学地域創生本部	十和田市を中心とする上十三地区は八戸地区に次いで食品、機械、家電等の製造業者が進出、また建設業も盛んな地区で、弘前大学の学生採用ニーズを一定数抱えている。就職支援室が行う学生企業員スタツアーにおいても、十和田地区では初の試みとなる今回は、学生採用に関する有効かつ最新情報を提供し、企業側も採用促進の創意工夫を進めて、学生の地元定着の受け皿に結びつくことを目指し開催した。	弘前大学 人文社会科学部 准教授 高島克史 弘前大学 学務部 就職支援室 係長 板垣学 株式会社 アンリンク 代表 安部真之介 帝国データバンク 八戸支店 支店長 小原圭介	弘前大学 学生採用実績または採用意向のある事業者(企業)の人事採用担当者	なし
76	教育推進機構 イングリッシュラウンジ jim3105@hirosaki-u.ac.jp	高大連携事業 弘前大学 English Lounge セミナー オープニングイベント	2回	令和7年4月18日 令和7年10月10日	オンライン	【主催】教養教育開発実践センター	令和3年度から引き続き、県内高等学校の協定校と一緒に公開予定のイングリッシュラウンジのセミナーを高校生に親しみやすく参加してもらうために開いたオープニングイベント。	教育推進機構 講師 ソロモン・ジョシュア 教育推進機構 助教 ヤグノ・ライク	青森高校、青森南高校、八戸高校、弘前南高校の生徒	なし
77	教育推進機構 イングリッシュラウンジ jim3105@hirosaki-u.ac.jp	高大連携事業 弘前大学 English Lounge セミナー(前期)	58回	令和7年4月22日～8月1日 火曜～金曜日 16:30～17:30	オンライン	【主催】教養教育開発実践センター	English Loungeで提供するセミナー、火曜 Hunt English with Current Events、水曜 Psychology、木曜 Japanese Culture in English、金曜 German Culture & History in English を Zoom により公開した。	教育推進機構 准教授 バードセル・ブライアン 教育推進機構 講師 ソロモン・ジョシュア 教育推進機構 助教 ヤグノ・ライク	青森高校、青森南高校、八戸高校、弘前南高校の生徒	なし
78	教育推進機構 イングリッシュラウンジ jim3105@hirosaki-u.ac.jp	教養教育開発実践センター Discover HIRODAI in English!	2回	令和7年8月7日 13:00～14:30	総合教育棟 English Lounge	【主催】教養教育開発実践センター	キャンパス内を英語を使いながら Scavenger Hunt (宝探し) のアクティビティを行う。高校生にとって英語の実践的な練習と、気軽なオープンキャンパス前の弘前大学のキャンパス案内にもなるプロジェクト。	教育推進機構 准教授 バードセル・ブライアン 教育推進機構 講師 ソロモン・ジョシュア 教育推進機構 助教 ヤグノ・ライク	協定のある高校	なし
79	教育推進機構 イングリッシュラウンジ jim3105@hirosaki-u.ac.jp	弘前大学 English Lounge 小中学生のための英語教室 弘大の多国籍教員と	2回	令和7年8月16日 11:00～12:00 13:00～14:30	オンライン	【主催】教養教育開発実践センター	英語を使って楽しく活動しながら、主体的に英語を話すことを体験しよう。 小学生(午前の部)：自分の身近な本、ものを英語で紹介できるように練習しよう。 中学生(午後の部)：英語でのインタビュー方法を練習し、外国出身の人と交流することにより、外国文化について学ぼう。	教育推進機構 講師 ソロモン・ジョシュア 教育推進機構 助教 ヤグノ・ライク	全国の小中学生	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは履修不要)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
80	教育推進機構 イングリッシュラウンジ jm3105@hirosaki-u.ac.jp	弘前大学English Lounge 市民公開講座～英語で 知る文化の違い～	4回	令和7年6月6日 17:30～18:30 令和7年6月13日 17:30～18:30 令和7年11月21日 17:30～19:00 令和7年11月28日 17:30～19:00	総合教育棟 English Lounge	【主催】教養教育開発実践センター	英語を使いながらアメリカとドイツの文化について学び、自分の身近な文化について振り返る、インタラクティブな講座。英語レベルによって適切な教材を使い、読む・話す指導を行うので、初心者の方も歓迎。どちらかのみ参加も可能。	教育推進機構 講師 ソロモン・ジョシユア、 教育推進機構 助教 ヤグノ・ライク、 教育推進機構 助教 片桐早苗	英語や海外文化について興味のある弘前市民	なし
81	教育推進機構 イングリッシュラウンジ jm3105@hirosaki-u.ac.jp	高大連携事業 弘前大学 English Lounge・セミナー (後期)	50回	令和7年10月14日 火曜日～金曜日 16:30～17:30	オンライン	【主催】教養教育開発実践センター	English Loungeで提供するセミナー、火曜日News Topics in English、水曜日US Culture in English、木曜日English Communication、金曜日Cultural Topics in EnglishをZoomにより公開した。	教育推進機構准教授 バードセル・ブライアン 教育推進機構 講師 ソロモン・ジョシユア 教育推進機構 助教 ヤグノ・ライク	青森高校、青森南高校、八戸高校、弘前南高校の生徒	なし
82	研究・イノベーション推進 機構 jm3111@hirosaki-u.ac.jp	弘前大学令和7年度スタートアップサロン (第1回、第2回、第3回)	3回	①令和7年4月11日 ～1月30日 ②令和7年5月30日 ③令和8年2月13日	①弘前大学総合教育棟4階401講義室(ハイブリッド) ②弘前大学総合教育棟4階406講義室(ハイブリッド) ③弘前大学理工学部2号館第11講義室	【主催】国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構 【共催】公益財団法人21あおもり産業総合支援センター 【後援】あおもり創生パートナーズ株式会社	スタートアップ創出のための起業活動支援プログラムの一環として、実際の起業家との交流を通して、起業家教育の醸成並びに教員・学生等が起業を目指す動機付けとすることを目的としたプログラム。	①株式会社日本農業代表取締役CEO 内藤 祥平 ②ハイラル株式会社代表取締役 水本武志 ③AMD コーポレート・バイスプレジデント 佐々木夏光 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル 代表取締役社長 CEO 山本 運夫	弘前大学教職員・学生、青森県内の大学/高専の教職員・学生、ひろさき産学官連携フォーラム会員、イノベーションネットワークあおもりメンバー、MASP参画大学の教職員・学生	なし
83	研究・イノベーション推進 機構 jm3111@hirosaki-u.ac.jp	弘前大学先輩起業交流会及び個別起業相談会 (第4回、第5回)	2回	①令和7年6月9日 ②令和7年12月16日	弘前大学文京キャンパスオープンイノベーションプラザ(ハイブリッド)	【主催】国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構 【共催】公益財団法人21あおもり産業総合支援センター 【後援】あおもり創生パートナーズ株式会社、ひろさき産学官連携フォーラム	スタートアップ創出のための起業活動支援プログラムの一環として、本学医学部卒業の先輩起業家を招き、医師としてのキャリアからスタートアップの経営陣として転身された経緯や医師の経験とどのように生かしているのか、そして現在取り組まれている事業について講演いただくとともに交流を図る目的で開催。交流会前には希望者による個別起業相談会も開催。	①HONESTIES株式会社 CEO/COO 濱野 遼人 ②合同会社NTM CEO 村井 誠剛	弘前大学教職員・学生、青森県内の大学/高専の教職員・学生、起業に関心のある方、ひろさき産学官連携フォーラム会員、イノベーションネットワークあおもりメンバー、MASP参画大学の教職員・学生	なし
84	研究・イノベーション推進 機構 jm3111@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度弘前大学知財塾	1回	令和8年2月13日	弘前大学(オンライン)	【主催】国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構 【共催】国立大学法人弘前大学 健康未来イノベーション研究機構、ひろさき産学官連携フォーラム、大学コンソーシアム都ひろさき	知財に対するリテラシー向上、研究活動における知財への意識啓もうを目的として「法令を踏まえたエビデンスの正しい情報発信の仕方」をテーマに開催。	株式会社事業法マーケティング事務所 代表取締役 渡邊憲和	弘前大学教職員、大学生、大学院生、ひろさき産学官連携フォーラム会員、大学コンソーシアム学都ひろさき加盟大学教職員	なし
85	医学研究科健康未来イノベーション研究機構(COI) jm5194@hirosaki-u.ac.jp	岩木健康増進プロジェクト活用研究会	5回	①令和7年5月13日 ②令和7年7月22日 ③令和7年9月29日 ④令和7年10月14日 ⑤令和8年1月13日	弘前大学健康未来イノベーションセンター/オンライン	【主催】弘前大学健康未来イノベーションセンター	岩木健康増進プロジェクト-健診、いきいき健診に関する説明等	弘前大学健康未来イノベーション研究機構 助教 石田水里 弘前大学健康未来イノベーション研究機構 助教 岩根拓朗 弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 助教 沢田かほり 弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 特任助教 田中夏 花王株式会社特命エキスパート/弘前大学COI-NEXT 社会実装副統括(SIL) 桂木能久 弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 特任助手 横山慎太郎 弘前大学健康未来イノベーション研究機構 特任助手 倉内静香 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター-医療データ解析学 准教授 山口亨 弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 特任講師 田中 直	学内講座、参画企業、参画機関の関係者	なし
86	医学研究科健康未来イノベーション研究機構(COI) jm5194@hirosaki-u.ac.jp	ゲノム解析講習会	3回	①令和7年12月2日 ②令和7年12月9日 ③令和7年12月16日	①前大学健康未来イノベーションセンター/オンライン ②前大学大学院医学研究科基礎第一講義室/オンライン ③グローバルWell-being総合研究棟4階セミナー室/オンライン	【主催】弘前大学健康未来イノベーションセンター 【協力】東京大学	近年急速に重要性を増しているゲノムデータを用いた研究を促進するための講習会	東京大学医学研究所 ヒトゲノム解析センター 教授 井元清彦 東京大学医学研究所 ヒトゲノム解析センター 助教 佐藤憲明 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授 玉田嘉紀	学内講座、参画機関、他大学の先生方	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
87	医学研究科健康未来イノベーション研究機構(COI) jm5194@hiroasaki-ac.jp	弘前大学COI-NEXT Well-being イノベーションフォーラム2025 (WEB併用)	1回	令和7年9月12日	東京都一橋講堂	【主催】弘前大学・青森県・弘前市 【後援】文部科学省(国研)科学技術振興機構(JST)	新たに健康を基軸とした「経済発展モデル」と「全世代アローチ」でWell-beingな地域共創社会の実現をめざす。これまでのCOIでの活動成果を基盤にしつつ健康(QOL)の本質的課題解決へ向けてさらに力強く挑戦する。STI for SDGsの理念のもと、地域から世界の健康づくり(SDGs)への貢献をめざす。新たな健康未来イノベーション戦略の全体像を披露するとともに、未来の地域社会モデル、ヘルスケア産業創出戦略等について第一線の産学官民関係者が一大集結し、熱く議論した。	弘前大学長 福田眞作 青森県知事 宮下宗一郎 弘前市長 櫻田宏 文部科学省 科学技術・学術政策局長 西條正明 (国研)科学技術振興機構(JST)COI-NEXT共創分野・地域共創分野 第1領域プログラムオフィサー 吉田輝彦 弘前大学COI-NEXT拠点長(PL)/弘前大学副学長(Well-being戦略担当)・教授/グローバルWell-being総合研究所 副所長 村下 公一 東京大学総長特別参与/大学院工学系研究科 教授 坂田一郎 COI-NEXT 共創の場形成推進会議顧問 藤三彦総合研究所理事/プラナテ構想ネットワーク会長/東京大学第28代総長 小宮山宏 料理研究者・食プロデューサー 浜内千波 内閣府政策参与(グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室)/前内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 局長 松尾泰樹 青森県弘前市企画部企画課地域振興担当 担当主査 千葉勝博 弘前大学生協学生委員会(弘前大学理工学部年) 委員長 斎藤太 弘前大学大学院医学研究科附属・医療データサイエンス研究センター長 玉田嘉紀 京都大学大学院医学研究科 特准准教授/京都大学サテライト拠点長代理(サイバー戦略TL代理) 内藤一郎 東京大学 医科学研究所 教授/東京大学サテライト拠点長(サイバー戦略TSL) 井元清敏 九州大学大学院医学研究科 教授 二宮利治 DeSCヘルスケア株式会社代表取締役社長/弘前大学COI-NEXT副拠点長・社会実装統括(TL) 瀧川翔 花王株式会社研究開発部門 特命エキスパート/弘前大学Well-being社会実装本部長補佐/COI-NEXT社会実装副統括(SIL) 桂木能久 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授 五十嵐中 日本電気株式会社(NEC)バイオメトリクス研究所ディレクター 中原謙太郎 森永製菓株式会社研究所健康科学研究センター長 家本 直季 株式会社資生堂シース開発センター ヒューマングループマネージャー 岡村智恵子 味の素株式会社R&B企画部フードテックグループ 水橋亜美 明治安田生命保険株式会社企画部ヘルスケア事業企画室 室長 福井淳二 シスメックス株式会社テクノロジイノベーション本部データサイエンスセンター 主任研究員 田島慶彦 株式会社宮田総研代表取締役社長/株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長 宮田満 COI-NEXT共創の場形成推進会議委員/名古屋大学大学院医学研究科附属健康医療イノベーション総合研究教育センター 特任教授 水野正明 青森県立中央病院・院長/弘前大学COI-NEXT副拠点長(SPL)・研究統括(RL)/大学院医学研究科 特任教授 廣田和美 株式会社明治安田総合研究所 主任研究員 瀬谷大輔 味の素株式会社R&B企画部フードテックグループ シニアマネージャー 三根智幸 セントラルスポーツ株式会社営業部 シニアマネージャー(南小泉店長) 清水智幸 カゴメ株式会社事業企画部健康事業部 シニアスペシャリスト 菅沼大行 弘前大学COI-NEXT副拠点長(SPL)・研究統括(RL)/大学院医学研究科長・教授 石橋恭之	一般市民・学生・大学・企業・研究機関等	なし
88	医学研究科健康未来イノベーション研究機構(COI) jm5194@hiroasaki-ac.jp	2025年度いきいき健診結果説明会	1回	令和7年10月14日	弘前文化センター2階小ホール	【主催】弘前大学健康未来イノベーションセンター	いきいき健診の結果についての説明、個別相談	弘前大学 特別顧問 中路重之 弘前大学健康未来イノベーションセンター長・教授 三上達也 整形外科学講座 田中直 脳神経内科 今智矢 精神科 赤坂 滯 心理支援科学科 大庭輝	一般市民 (いきいき健診受診者)	なし
89	医学研究科健康未来イノベーション研究機構(COI) jm5194@hiroasaki-ac.jp	2025年度岩木健康増進プロジェクトプロジェクト健診結果説明会	1回	令和7年10月27日	岩木文化センターあそべる1階ホール	【主催】弘前大学健康未来イノベーションセンター	岩木健康増進プロジェクトプロジェクト健診の結果についての説明、個別相談	弘前大学 特別顧問 中路重之 健康未来イノベーションセンター 三上達也 健康未来イノベーションセンター 田中直 消化器血液免疫内科学 佐藤諭 歯科口腔外科 田村好弘 整形外科 和田尚一郎 泌尿器科 藤田尚紀 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 野村彩美 青森県栄養士会管理栄養士	一般市民 (岩木健診受診者)	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは別表不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名称使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
90	医学研究科健康未来イノベーション研究機構(COI) jm5194@hirosaki-ae.jp	弘前大学COI-NEXT Well-being イノベーションサミット2026(WEB併用)	1回	令和8年2月6日	アートホテル弘前シテイ	【主催】弘前大学・青森県・弘前市 【共催】青森県医師会・健やか力推進センター・ひろさき産産官連携フォーラム 【後援】文部科学省・(国)科学技術振興機構(JST)	健康を基軸とした「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」でwell-beingな地域共創社会の実現をめざす。これまでのCOI活動成果を基盤に、健康(QOL)の本質的課題解決へ向けさらさら「力強く挑戦し、STI for SDGsの理念のもと、地域から世界の健康づくり(SDGs)への貢献をめざす。新健康未来イノベーション戦略の実現に向け、未来の地球社会モデル、ヘルスケア産業創出等について第一線の産産官全関係者が一大集結し、熱く議論した。	弘前大学長 福田真作 青森県知事 宮下宗一郎 弘前市長 櫻田宏 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課長 国分政秀 内閣官房政策参与(グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室)/前内閣府科学技術・イノベーション推進事務局長 松尾泰樹 (国)科学技術振興機構(JST)共創の場形成支援プログラム共創分野・地域共創分野第1領域副プログラムオフィサー 吉田輝彦 弘前大学COI-NEXT拠点長(PL)/弘前大学副学長(Well-being戦略担当)・教授/グローバルWell-being総合研究所 副所長 村下公一 東京大学名誉教授/順天堂大学大学院健康データサイエンス研究科 特任教授 大江和彦 DeNAチーフエコノミスト/元内閣官房海外ビジネス投資支援室長・内閣審議官 大矢俊雄 青森県弘前市健康こども部長 佐伯尚幸 青森県青森市保健部青森市保健所健康づくり推進課 課長 種市瑞子 青森県教育スポーツ健康課体育・健康グループ指導主事 山口星 弘前市食生活改善推進員会会長/中病保健所管内食生活改善推進員連絡協議会 会長 斎藤明子 弘前大学生協学生委員会(弘前大学医学部保健学科2年) 中島伊織理 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授 五十嵐中 DeSCヘルスケア株式会社代表取締役社長/弘前大学COI-NEXT副拠点長(SPL)・社会実装統括(IL) 瀧川拓 花王株式会社研究開発部門特命エキスパート/弘前大学Well-being社会実装本部長補佐/COI-NEXT社会実装副統括(SIL) 桂木能久 京都大学大学院医学研究科特任准教授/京都大学サテライト拠点長代理(サイバー戦略TL代理) 内野諒一郎 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長 教授 玉田嘉紀 東京大学大学院情報学環 准教授 上村鋼平 名古屋大学大学院医学系研究科 准教授 中舛昌弘 京都府立医科大学副学長・大学院医学研究科 教授/京都府立医科大学サテライト 拠点長 的場聖明 名桜大学 学長 砂川昌範 京都府立医科大学大学院医学研究科 教授 成木 迅 クワンエ株式会社R&D本部ウェルビーイングリサーチセンター 主任研究員(グループ長) 渡部晋平 明治安田生命保険相互会社・株式会社明治安田総合研究所フェロー 加藤大策 豊田メグミルク株式会社ミルクサイエンス研究所 フェロー 小林敏也 マツダ株式会社技術研究所次世代人間中心システム研究部門・統括研究員 本田正徳 株式会社博報堂PR局 チーフPRディレクター 橋本真人 日本コープ共済生活協同組合連合会 総合マネジメント本部組合員参加推進部 部長 堀口幸子 青森県生活協同組合連合会専務理事 三浦理子 東北化学薬品株式会社受託解析・プログラム研究開発グループ 統括 伊藤昭洋 マルマンコンピュータサービス株式会社 企画・営業部シニアマネージャー 宮本真弓 株式会社宮田総研代表取締役社長/株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長 吉田 浩 COI-NEXT共創の場形成推進会議委員/名古屋大学大学院医学系研究科附属健康医療ライフデザイン統合研究教育センター 特任教授 水野正明 青森県立中央病院・院長/弘前大学COI-NEXT副拠点長(SPL)・研究統括(RL)/大学院医学研究科 特任教授 廣田和美 弘前大学COI-NEXT副拠点長(SPL)・研究統括(RL)・大学院医学研究科長・教授 石橋 恭之 青森県医師会健やか力推進センター長/弘前大学COI-NEXT拠点・最高顧問(弘前大学特別顧問) 中路重之 味の素株式会社R&B企画部フードテックグループ 水柿重実 株式会社明治安田総合研究所主任研究員 瀬領大輔 カゴメ株式会社食健康研究所 シニアスペシャリスト 晋沼大行 セントラルスポーツ株式会社セントラルフィットネスクラブ弘前 店長 佐々木誠 弘前大学理事(研究担当)・副学長・教授 曾我亨	一般市民・学生・大学・企業・研究機関等	なし

令和7年度 公開講座・講演会等の実施状況

(令和7年4月～令和8年3月実施分)

NO	部局名	事業名	延べ開催回数(日数)	開催日 (履修証明プログラムは履修不表)	場所 (履修証明プログラムは回答不要)	主催・共催・後援など (※適切な名義使用区分が無い場合は適宜追加してください)	事業内容(概要)	講師	対象者 (なるべく詳細に)	講習料(あり/なし) (一人 円)
91	医学研究科健康未来イノベーション研究機構(COI) jm5194@hirosaki-u.ac.jp	令和7年度岩木健康増進プロジェクト市長公開講座	1回	令和8年2月15日	ヒロロ4階市民文化交流館ホール	【主催】弘前大学健康未来イノベーションセンター	岩木健康増進プロジェクト結果報告、デモ体験、学内講座および参画企業の講師による講演。	弘前大学特別顧問 中路重之 健康未来イノベーションセンター 三上 達也 歯科口腔外科学講座 小林恒 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 葛西 崇 内分泌代謝内科学講座 寺田明秀 花王株式会社 武土田寛人 雪印メグミルク株式会社 河田大輔 セントラルスポーツ株式会社 佐々木 誠	一般市民	なし
92	男女共同参画推進室 jm3888@hirosaki-u.ac.jp	男女共同参画トップセミナー	1回	令和7年12月19日	創立50周年記念会館 岩木ホール、オンライン (Zoom)	【主催】男女共同参画推進室	『『支える』から『ともに創る』へ～女性研究者のエンパワーメントと共創～』	国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター センター長 小宮ひろみ	弘前大学、北東北ダイバーシティ研究環境推進委員会、北東北国立3大学連携推進会議連携協議会、あおもりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク、テーマに興味のある他大学や市民	なし
93	大学コンソーシアム学都ひろさき conso@hirosaki-u.ac.jp	5大学合同シンポジウム	1回	令和7年12月14日	土手町コミュニケーションプラザ	【主催】大学コンソーシアム学都ひろさき 【共催】弘前市	『防災の基本は『自助』にあり～『自助』から始める、命を守る防災の備え～』	弘前医療福祉大学短期大学部救急救命学 学科長 立岡伸章	学生、市民、大学関係者、行政関係者等	なし